

遊佐浄化センター視察 施設の修繕に向けて

公共下水道事業の要ともいえる浄化センターは平成7年に供用が開始された。現在は特に建物の経年劣化が進んでいる。4年度では建物の耐震化を図るための調査を行っている状況だ。



(浄化センター・岡田地内)

視察を終えて

本間 知広 委員
下水道施設の現状とこれから

多額の繰出し金が課題となっている下水道事業。さらに今後は施設の修繕費がかさむこと

が予想される。

船絵馬修復状況視察 未来へ向けて修復

漁業や海運の安全祈願のため奉納した「船絵馬」をご存じだろうか。現在、青塚・白木・服部興野などの神社に保存されており、合わせて91点が町の文化財に指定されている。劣化が進み、はく離や破損が生じていることから、2年度から県の補助を受け、保存修復作業を行ってきた。



(青塚 諏訪神社に保存される多数の船絵馬)

視察を終えて

齋藤 武 委員

船絵馬保存状況

世代を越えて保存に努められた集落関係者に敬意を表する。県の「未来に伝える山形の宝」にも登録されており、末永く保存活用されることを望む。

鳥海南工業団地視察

新たに「バイオマス発電所」を建設

鳥海南工業団地に現在バイオマス発電所が建設中である。出力は5万2900KWで、燃料は主に木質ペレットと呼ばれるものを使う。6年度中の運転開始を予定。気象の影響が少なく昼夜を問わず発電が可能。

視察を終えて

佐藤 俊太郎 委員

バイオマス発電

気象の影響なく発電できることは、安定した供給につながり重要である。将来は県産ペレットの使用を望む。



(バイオマス発電の説明を聞く)

日沿道視察

全線開通へ期待

5年度中に整備予定の「遊佐鳥海IC」周辺の工事の進捗状況を視察した。南山集落から丸子集落に伸びていく道路からは真正面に鳥海山が見える。県境部分の開通は8年度を予定。



(南山から鳥海山を望む)

視察を終えて

鳥海山の絶景活かす

本間 知広 委員

道路から見える鳥海山の絶景を活かしていくことができれば。「新・道の駅」との相乗効果にも期待。

●その他視察先

- ・月光川河口
- ・十六羅漢付近不法投棄
- ・廃棄物ステーション
- ・金俣地内農道復旧状況
- ・さんゆう屋根修繕状況
- ・三ツ俣農地利用状況
- ・杉沢地内圃場整備